

## 第 13 回 宇宙開発戦略本部 議事概要

日 時：平成 28 年 8 月 8 日（月） 10：36～10：42

場 所：官邸 4 階 大会議室

出席者：別紙のとおり

## 議 事

- (1) 宇宙基本計画の工程表改訂に向けて
- (2) その他

## 議事概要

- 鶴保宇宙開発担当大臣から冒頭、資料 1「宇宙基本計画の工程表改訂に向けて」について説明が行われた。
- 出席者からの発言は以下のとおり。
  - ・ 高市総務大臣より、総務省は、本年度から、これまでの 10 倍以上の通信速度によるブロードバンドサービスを提供可能とする世界最先端の超高速通信衛星の開発に着手いたします。この衛星が実用化されれば、例えば、大規模災害時において、大容量の通信の確保が可能となります。平成 33 年に予定されている打上げに向け、関係省庁、研究機関、メーカーによる開発体制を速やかに構築し、必要な予算を引き続き確保してまいります、との発言があった。
  - ・ 世耕経済産業大臣より、経済産業省では、準天頂衛星システムの高精度測位を活用し、無人航空機を精密に自動飛行させる実証事業等を通じ、物流等における新たなサービスの具体化を支援してまいります。また、今般の経済対策も踏まえ、国際競争力のある小型高性能衛星システムの開発を加速し、海外展開を進めてまいります。引き続き、関係省庁からのご協力をお願いします、との発言があった。
  - ・ 稲田防衛大臣より、「中間とりまとめ」に関し、防衛省の取組について 2 点申し上げます。第 1 に、関係府省及び米国と連携し、平成 29 年度以降、宇宙状況監視（SSA（エスエスエー））に係るシステムの整備を進め、宇宙空間の安定的利用を確保するとともに、宇宙システムの抗たん性強化にも資する取組を進めてまいります。第 2 に、本年度は、防衛省が初めて保有する X バンド防衛通信衛星を打ち上げる予定であるとともに、3 号機打上げに必要な準備を進めてまいります、との発言があった。

- ・ 水落文部科学副大臣より、文部科学省は、2020年度の初号機打上げを目指し、H(エイチ)3(スリー)ロケットの開発を着実に推進してまいります。また、X線天文衛星「ひとみ」の運用断念は誠に遺憾であります。原因を究明し、再発防止対策を講じた次第でございます。今後は「ひとみ」後継機の開発を検討してまいります。また、現在国際宇宙ステーション(ISS(アイエスエス))には大西宇宙飛行士が滞在しており、その活躍を期待したいと存じます、との発言があった。
- 安倍内閣総理大臣より、以下のような指示があった。

「国際競争力のある宇宙産業の創出」に向けて、年内に、「宇宙基本計画の工程表」を改訂します。次の3点に重点的に取り組んでください。

第1に、宇宙ビジネス創出に不可欠な「宇宙2法案」のできるだけ速やかな成立を目指すこと。

第2に、「準天頂衛星」によって2018年に世界に先駆けて実現する「精密な測位」を、農業や建設業の生産性の抜本的向上につなげていく。そのための、技術やビジネスモデルの確立を図ること。

第3に、我が国の宇宙システムの海外展開支援を一層強化すること。

これらを実現するため、宇宙政策担当大臣を中心に、関係閣僚はしっかりと連携してください。
- 最後に、鶴保宇宙開発担当大臣より、安倍総理からの指示を踏まえ、関係府省との連携の下、本年末をめどに、工程表の改訂に向けて検討を進めていきたいとの発言があった。

(議了)

(別 紙)

出席者一覧

安倍 晋三	内閣総理大臣
麻生 太郎	財務大臣
	内閣府特命担当大臣（金融）
	デフレ脱却担当
菅 義偉	内閣官房長官
	沖縄基地負担軽減担当
鶴保 庸介	内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策、クールジャパン戦略、知的財産戦略、科学技術政策、宇宙政策）
	情報通信技術（I T）政策担当
高市 早苗	総務大臣
	内閣府特命担当大臣（マイナンバー制度）
金田 勝年	法務大臣
岸田 文雄	外務大臣
塩崎 恭久	厚生労働大臣
山本 有二	農林水産大臣
世耕 弘成	経済産業大臣
	産業競争力担当
	原子力経済被害担当
	内閣府特命担当大臣（原子力損害賠償・廃炉等支援機構）
山本 公一	環境大臣
	内閣府特命担当大臣（原子力防災）
稲田 朋美	防衛大臣
今村 雅弘	復興大臣
	福島原発事故再生総括担当
松本 純	国家公安委員会委員長
	海洋政策・領土問題担当
	国土強靱化担当
	内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全、防災）

石原	伸晃	経済再生担当 社会保障・税一体改革担当 内閣府特命担当大臣（経済財政政策）
加藤	勝信	一億総活躍担当 働き方改革担当 女性活躍担当 再チャレンジ担当 拉致問題担当 内閣府特命担当大臣（少子化対策、男女共同参画）
山本	幸三	内閣府特命担当大臣（地方創生、規制改革） まち・ひと・しごと創生担当 行政改革担当 国家公務員制度担当
萩生田	光一	内閣官房副長官（衆・政務）
野上	浩太郎	内閣官房副長官（参・政務）
水落	敏栄	文部科学副大臣 教育再生担当
杉田	和博	内閣官房副長官（事務）
古谷	一之	内閣官房副長官補（内政）
兼原	信克	内閣官房副長官補（外政）
中島	明彦	内閣官房副長官補（事態）
武川	光夫	内閣府審議官
高田	修三	内閣府宇宙開発戦略推進事務局長